



熊本市立大江小学校

ときめき

2023.1.11(水)

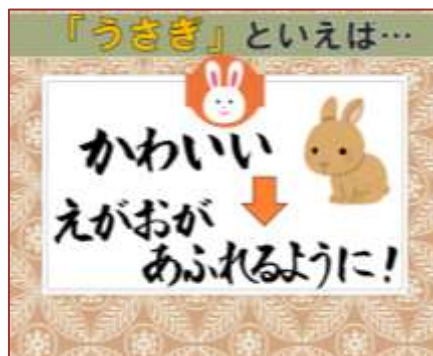
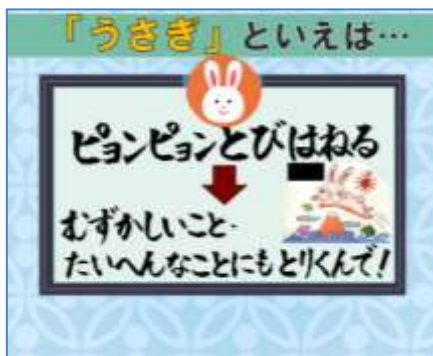
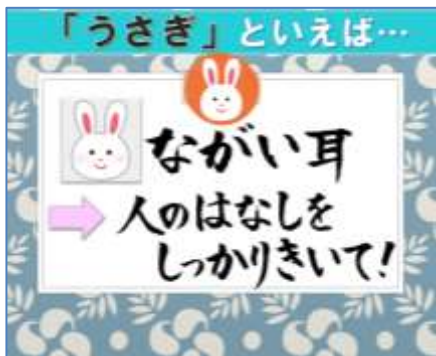
No.140



文責
松永

3学期の **始業式** がありました!(1/10)

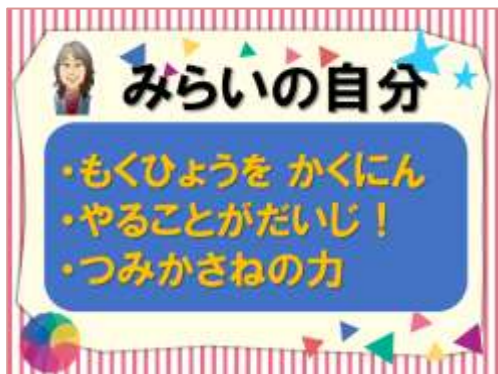
先週10日(火)に行った3学期の始業式…今回もオンラインで行いました。一年の始まりと3学期のスタートということで、まずは今年の干支であるうさぎを取り上げて話を始めました。



一年で一番短い3学期ですが、学年の締めくくりと同時に、一年生から五年生までは、一つずつ上の学年に、六年生は小学校最後の学期であり、中学生につながる準備段階としても、とても大事な時間ということにもなります。一日一日の体や頭の成長は、自分ではなかなか気がつかないものですが、毎日毎日の努力が自分をつくっていています。自分の立てためあてや計画の実行に向けて、行動を起こしていくことが大事です。そして、よくないと思った行動は変えていくようにすることも必要です。ということで、今月の一文字は「行」にしました。



続けてもう一つ、“思い立ったが吉日”という言葉を紹介しました。この言葉は、「何かしようと思ったら、その日がよい日と思って、すぐにやるといいですよ」という意味です。吉日の「吉」は、おみくじなどである「大吉」とか「吉」と同じで、よいこと、めでたいことをあらわしています。「これをやろう、この目標をやりきろう」と思ったなら、明日からとか来週とか、あとからではなく、そのときにすぐ行動すると、吉になり、いい日になり、いいことが起きるといわけです。自分自身のために、今日から今から、行動にうつしてみてほしい、そうすればきっと幸運につながる…と話しました。そして、「みらいの自分」に向けて大事にしてほしい3点について話を続けました。



一つ目は、今、どう行動するか、今一度、自分自身の目標を確認してみてほしいし、必要に応じてその目標は見直してもよいということです。二つ目に、自分の立てた目標に向けて、やるのが大事だということ、そうした積み重ねが着実に力となっていくということを伝えました。一歩ずつでいいから行動しないことには、何も変わらないのですからね。うさぎのように、思いきってやってみて、一歩でも先に前進できるように努力してほしいと思います。

一年のスタートでもある一月です。自分自身の行いにしっかりと目を向け、自分で考えて行動することを大事にする一月になることを期待しています。“思い立ったが吉日”です! さあ、やろうと思ったことから、「行」動にうつして行ってください。

